

令和元年度「比良山系山岳パトロール実施報告書」

作成日：2年11月2日

パトロール実施日	令和 2年 11月 1日（日曜日） 天候 晴れ
山岳会名（団体名）	大津（OAV） 山岳会（団体名）
参加人員 代表者名・人数	山本伸夫 （他4名）
実施コース （コースタイム） ・コース名に○印 ・具体的なコース (積雪状況等を含む)	<p>(実施ルートを詳細に記載して下さい。)</p> <p style="text-align: center;">・ A ・ B ○ C ・ D ・ E</p> <p>8:00 集合 9:30 レスキュー小屋《P》→10:00 大山口・正面谷へ→11:30 金糞峠 →12:30 こやまの岳（昼食）13:00 発→八雲ヶ原→14:15 北比良峠・ダケ道→ 15:50 大山口→16:00 レスキュー小屋（比良管理棟） 雪</p>
(※) 登山届投函箱の 状況	<p>(修繕等が必要なもの、筆記用具・記入用紙の状況、錠前の状況など記載して下さい。)</p> <p>以前に新しい投函箱になりたくさん投函できるようになりました。 比良レスキューの方が投函箱を管理されているみたいですが警察の管理ではないのでしょうか（鍵の開閉）</p>
(※) 道標の状況	<p>(破損しているもの、比良ロープウェイ・リフト等の名称が表記されており、修繕等が必要なものを記載して下さい。)</p> <p>特になし</p>
(※) レスキューポイントの状況	<p>(表示板が破損していたり、取れかかっている箇所があったりすれば・場所名・標識No等を記載して下さい。)</p> <p>携帯電話の通信状態のチェック・メーカー・機種別を記載して下さい。)</p> <p>ダケ道3のレスキューポイント看板を見やすい場所に付けなおす（外れたらしく低いところに付いていたため）写真参照（DSC0099・0100）</p>

コースの状況	(橋の破損、通行止めの表示やロープの老朽化等の箇所があれば記載して下さい。) 特になし
(※) その他	(コースがわかりにくく新たに道標が必要と思われる箇所、その他危険なため、何らかの対策が必要と思われる箇所等があれば記載して下さい。) 正面谷・こやまの岳コース表示に樹木にカラーペイントマーカが吹き付けられている樹木によくないのではと思います。写真参照 (DSC0085, 0088) 金糞峠手前が沢の崩落 (以前の豪雨) 浮石が特に多い、写真参照 (DSC0086)
単 独 登 山 者 に 付いて	(・年齢・男女の区分・登山コース・その他 等を記載して下さい) レスキュー小屋前の対応では単独は10人くらいおられたのではと思われ、武奈ヶ岳、堂満岳などで詳しく聞くのは難しい方もおられました。
登 山 者 へ の 指 導 等	(登山者の様子&状況、登山者への指導等をされた場合はその概要を記載して下さい。) 8時前からレスキュー小屋前で登山届の対応、2,3人4,5人のパーティーが多くおられました、延べ70人くらいが8時前から9時半までに入山されました。 写真参照 (DSC0071, 0073) こやまの岳にてピラ配りとコース指導を行う。写真参照 (DSC0092) 八雲ヶ原にてピラ配りを行う。写真参照 (DSC0096) 登山届をオンラインでされている方が何人か (10数人いたのでは)

(※) 印：この報告書に記載されたコースの状況等で必要なものについては、比良山系登山情報のホームページに掲載しますので、速やかに報告して下さい。

・道標の新設・修繕やレスキューポイント表紙板の破損、危険箇所等については、地図上にその箇所を示すと共に、現状の写真を添付して下さい。

・「報告書」の送信先

【比良山遭難防止対策協議会 事務局】 大津市総合防災課

(E-mail:hirasan@otsu.jp FAX:077-523-2202)

(DSC0099・0100) ダケ道3 レスキューポイント



(DSC0085, 0088) 正面谷・こやまの岳コース樹木状況



(DSC0086) 金糞峠手前 沢の崩落



(DSC0071, 0073)



(DSC0092) (DSC0096) ビラ配りの様子

